



新収蔵資料展

The latest registered collection,
Pottery and porcelain in the early and mid-20th century

20世紀前期の 陶磁資料群

鍋島焼の近代／柿右衛門様式の復興／その他

アカデミーコモン地域
明治大学博物館 | 特別展示室
10:00～17:00まで (最終入館時間16:30)

入場無料

2017 3.1水 - 4.9日
会期中無休

比較的近年のものながら将来美術史上に貴重な遺産となり得る、まとまった数の陶磁器類の資料を展示します。乳白色の磁胎に赤・緑の上絵を特徴とする柿右衛門様式は、17世紀後半における輸出仕様のデザインでした。第2次大戦後、第12、13代藩井田柿右衛門によってその技法は復興されますが、愛蔵した資料の中には12代作とされる染織手が多く含まれ、その青味を帯びた黄地の色と柿右衛門様式の混し字と呼ばれる純白の割合いを比較することができます。

主催 明治大学博物館